

**令和6年度 momo club 事業所向け
放課後等デイサービス自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	②	職員の配置数は適切であるか	5			職員の休暇を調整し、適切に配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	階段があり手摺の基準は満たしているが、車椅子等の配慮はできない。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			朝礼・終礼時、頻繁に話し合う場がある。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			保護者向けアンケートによる意見を元に保護者会を行い業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	5			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5			
	⑧	職員の資質の向上を行うため、研修の機会を確保しているか	4	1		研修の案内を含め、研修の機会を提供している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			個人的主観にならないよう、スタッフ間で共有しミーティングを行っている。
	⑩	子どもの適正行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			活動内容の案を作成し、チームで話し合い作り上げている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			スタッフ間で話し合い、新しいプログラムの発案を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	5			各活動に、目的・目標を設定して取り組んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		集団活動に特化しており、個別活動をほとんど行っていない。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			職員間で事前にシュミレーションを行い課題や問題点の検証を行っている。
⑯	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			毎日の終礼で活動内容の振り返りを行っている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			連絡帳の他に活動内容報告書を作成し、活動内容や活動中の様子を記録している。 (相談支援員にも配布) 朝礼・終礼で話し合ったことを記録として残している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			管理者もしくは自発管が出席し、事前にスタッフ間での意見交換を行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間行事・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			学校でトラブルがあった場合は、お迎えに行った際に報告をしていただく。 保護者と学校から許可を得て、学校の連絡帳を確認している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連携体制を整えているか	2	3		現在対象児童は在籍ないが、かかりつけ病院（主治医）の聞き取りを行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		子ども部会での交流や、児童発達支援事業所との情報共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2		現在対象児童は居ないが、相談支援員を介して情報提供を行う。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		児童発達支援センターとの交流をはかり相談したり助言を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1		地域のダンス発表会に参加する等、交流をもつ機会を積極的に作っている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎の際に、子どもの細かい変化まで伝えるよう努力している。 また、いつでも相談を受けられるよう、SNS（LINE）でのやり取りを行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			保護者参加型のダンスイベントを開催しダンス療育のあり方や声掛けの仕方を体験していただく。

	③⑩	チェック項目				改善目標、工夫している点など
			はい	どちらとも いえない	いいえ	
保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			送迎の際やモニタリング時に相談を受けることがあり、助言や支援を行っている。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			年に数回保護者を含めたレクリエーションを行い、コミュニケーションのとれる場を設けている。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			毎月の利用予定カレンダーに活動内容を記載し配布している。 また、特殊なイベントは別途詳細を発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報保護法の研修を行っている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			農作物の販売や、稲刈り・餅つきなど、地域の方との連携を行っている。
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		1
③⑨		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			定期的に避難訓練、消化訓練を行っている。
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		
④①		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明をし了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
④②		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2		契約の際にアレルギーの有無を聞き取り対応している。
④③		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		1	事例集を今後増やしていく。